

【礼拝賛美】イエスの血潮で

(★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ いやされ
天の御国へと 導かれる
イエスの血潮で 救され 満たされ
尊い その血潮で
※天の父と こひつじイエス
ひざまずき歌う 聖なる御名
全地は歌う あがないの歌
栄光は王にあれ

【報告・消息】
・オールシオン・ホザナキャンプ 先週木曜日から昨日まで3日間で行いました。詳細は次週掲載します。皆さまのお祈りを感謝いたします。

・コロナや他の感染症が流行っています。兄弟姉妹から感染したとのお知らせが増えています。暑さで体力が奪われ、免疫力も低下します。厳しい暑さですが、健康管理に注意ください。お互のために祈りましょう。

・有志ボランティアグループの活動のためにお祈りを感謝します。昨日実施の無料食品配布については、追って報告いたします。

No.18 2024・8・4

主は「自分の中であなたをおおい
主の眞実は大盾 また砦。

あなたは その翼の下に身を避ける。

詩 篇 91篇4節

この詩篇は「守りの詩篇」と呼ばれます。詩篇全体を通して、神に信頼する者に対する神の十全な守りが述べられています。

たとえば4節。「羽・翼でおおう」「大盾で守る」「砦にかくまう」とはある共通した状態を示しています。「その人の全身が覆われる」ということです。主は「自身に頼りすぎる者を」すっぽりとその全身・すべてを包んで守つてくださるということです。

その様子は他の部分でも示されます。

5、6節「夜寝」「昼」「暗闇」「真昼」とは、一日中・四六時中のことで、つまり「いつでも」です。11節「あなたのすべての道で」とは、「全生涯にわたって」ということです。13節「獅子とコブラ」とは、「強大な敵」や

神との交わりに生きることです。
人間は本来 罪の故に神と交わることはできません。しかし神は、イエス・キリストの

十字架の血潮によって罪を赦し、神との交わりに生きる道を開いてくださいました。
4節の「おおう」はヘブル語「ザーハフ」で、神殿の至聖所に置かれた「贖いの蓋」に関連して旧約聖書で用いられます。贖いの蓋はイエス様の十字架の贖いを示します。神の守りの根底にあるのは、神が私たちを罪と死の裁きから救つてくださることがあります。神が私たちの罪を赦すのは、私たちを神のもとに招くためです。神は、私たちが罪を犯してもなお愛してくださり、神との愛の関係を回復することを願つておられます。神の招きに応答して神のもとに身を避けた人は、神の守りと恵みと平安に満ちた人生に導かれていることを体験するのです。(泰)

8月4日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 武山 兄 高橋美姉

前奏

招詞 マタイの福音書11章28節

会衆賛美 聖歌502 迷るとき光を

会衆賛美 イエスの血潮で

主の祈り

交説 詩篇27篇1～6節

(旧約聖書 957頁)

礼拝祈祷

使徒信条

聖書朗読 詩篇91篇1～16節

(旧約聖書 1030頁)

説教 主の守り

荻野泰弘牧師

聖餐 (第2礼拝)

聖歌655

ああ イエス君によなき友よ

献金

聖歌376 父御子御靈の

祝禱

感謝祈祷 奏楽

※第1礼拝は、礼拝後に聖餐式

[招詞 (主の招きの「いば」)]

マタイの福音書11章28節「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(アーメン)

[本日の予定]

■会堂清掃 第2礼拝後

■小学科礼拝 11時～3階

■ホザナ礼拝 11時～6階

■バイブル力フエ 12時15分～45分 談話室

■ホザナ礼拝 11時～6階

[小学科キャンプ打ち合わせ]

13時半～ 談話室(オンライン)

■第1礼拝 司会者

礼拝祈祷 司会者

聖書朗読 司会者

献金1階 司会者

献金祈禱 司会者

報告 受付

配信 聖餐

配信チーム

■第2礼拝 司会者

礼拝祈祷 司会者

聖書朗読 司会者

献金祈禱 司会者

報告 受付

パワポ 荻野牧師

パワポチーム

転換期を迎えている教会活動について、肩の力を抜いて語らう時を持つことは時宜にかなつているかと思います。

3階ホールを会場に、いくつかの島ティープルを作ります。1ティープル5名前後の小グループ小グループにはグループリーダーが付きます。各グループごとに語り合い、語り合った内容を発表するという流れです。

今回は、現在検討をしている「礼拝回数の変更について」をテーマとして語り合います。礼拝の事で、ちょっと気になつてることを分かち合つたり、分からぬことがあります。各チャンスでもあります。

当日はコインニアの実施も検討しましたが、夏場で衛生面を考慮して、昼食は各自となります。ご了解ください。

当日はコインニアの実施も検討しましたが、夏場で衛生面を考慮して、昼食は各自となります。ご了解ください。

平日に掛けての開催のため、どのくらいの参加になるだろうかと案じましたが、70名ほどの兄弟姉妹が申し込んでおられ、全日程の方が多数です。たいへん感謝です。一方で、部屋割りがたいへんで、実行委員会事務局が現在対応しています。来週が申込締切となりますが、ご希望に添いかねる部分についてはご容赦ください。

3階ホールを会場に、いくつかの島ティープルを作ります。1ティープル5名前後の小グループ小グループにはグループリーダーが付きます。各グループごとに語り合い、語り合った内容を発表するという流れです。

《現在の申し込みについて》

「バス・トイレ付きの部屋」は満室です。

ご了承ください。

《蒲田発着 送迎バスについて》

バスを出すのは次の通りになりました。

*往路…初日 15日

2日目 17日

2日目の16日については、東山荘と御殿場駅の間の送迎となります。希望者は相談ください。